

**アウトドアや防災アイテムにおすすめ**  
**持ち運びや収納に便利なカード型のダクトテープ**  
**スコッチ® 超強力／強力多用途補修テープ カード型**  
**2022年9月12日から全国販売を開始**

スリーエム ジャパン株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役：宮崎 裕子）は、DIY 製品をラインナップするスコッチ®ブランドより、カード型のダクトテープ 3 製品「スコッチ® 超強力多用途補修テープ プレミアムグレード カード型」、「スコッチ® 超強力多用途補修テープ のり残りが少ないタイプ カード型」、「スコッチ® 強力多用途補修テープ スタンダードグレード カード型」を9月12日から全国のホームセンターやECサイトで販売します。



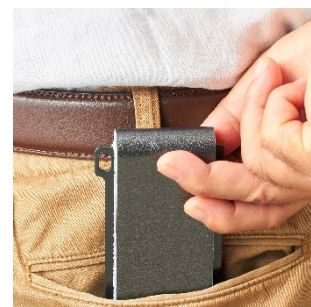
スコッチ®  
超強力多用途補修テープ  
プレミアムグレード カード型



スコッチ®  
超強力多用途補修テープ  
のり残りが少ないタイプ カード型



スコッチ®  
強力多用途補修テープ  
スタンダードグレード カード型



高い粘着力と耐水性が特徴のダクトテープは、雨どいやホースなど家周りのものの補修やDIY、キャンプやハイキングなどアウトドアでの資材の固定や道具の一時補修等に使用されており、その市場は前年を上回って伸長しています※。近年はアウトドアの人気が高まっていることから、需要がさらに増えると予測されます。

本製品は、従来のテープの丸い芯の部分（テープコア）を平板にすることで、ポケットに入るコンパクトなサイズを実現しました。持ち運びや収納に便利なので、アウトドアなど荷物を増やしたくない時や、防災備品としてバッグに入れておくのもおすすめです。

※インテージ SRI 調べ

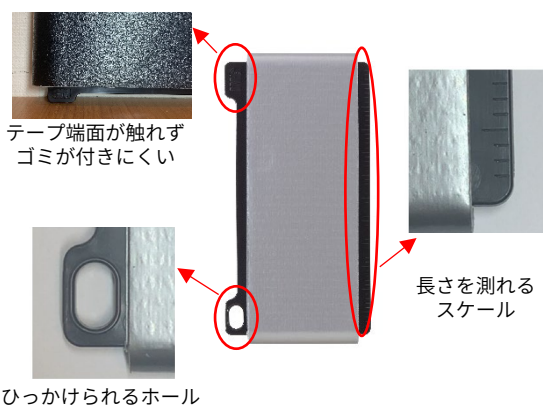
**【製品特徴】**

・カード型の形状で、持ち運びや収納に便利

薄いカード型でコンパクトなので、机の引き出しやポケット、バッグなどに収納でき、持ち運びにも便利です。従来の丸型のテープでは携帯に不便だったアウトドアの際や、防災備品としてもおすすめです。

### ・ちょっとした時に便利なテープコア

テープコア（芯）は、湿気や水分でも変形しないプラスチック製で、テープの端面が触れずにごみが付きにくい設計です。また、長さを測るのに役立つスケールやひっかけられるホール付きで、ちょっとした時に便利です。



### ・用途によって選べる3タイプをラインナップ

プレミアムグレードはスタンダードグレードに比べて接着力が2倍で、雨どいやテントの補修など、耐候性を要するシーンにおすすです。

また、後からはがせるのり残りが少ないタイプは、一時的な補修に便利です。

### ・粘着力と耐水性に優れ、さまざまな用途に使用可能

金属、プラスチック、木材、ガラス等さまざまな素材に強力に粘着します。また、水に強く、手で切れるので作業性に優れています。

## 【使用例】

雨どいの補修に



テントなどアウトドア用品の補修に



ウインドブレーカーなどの一時補修に



靴の一時補修に



防草シートやブルーシートの固定に



パイプの固定や補修に



ホースの一時固定に



袋の密封に



## 【製品仕様】

製品名	品番	基材／粘着剤	テープサイズ 厚み×幅×長さ	希望 小売価格
スコッチ® 超強力多用途補修テープ プレミアムグレード カード型	DUCT-FEX5	基材：ポリエチレン (ポリエステルメッシュフィルム入り) 粘着剤：特殊ゴム系	0.43 mm×48 mm×5m	オープン
スコッチ® 超強力多用途補修テープ のり残りが少ないタイプ カード型	DUCT-FNR5	基材：ポリエチレン (ポリエステルメッシュフィルム入り) 粘着剤：ゴム系	0.33 mm×48 mm×5m	オープン
スコッチ® 強力多用途補修テープ スタンダードグレード カード型	DUCT-FDC5	基材：ポリエチレン (ポリエステルメッシュフィルム入り) 粘着剤：ゴム系	0.17 mm×48 mm×5m	オープン

3M、Scotch、スコッチ、3M タータン柄は、3M 社の商標です。  
プレスリリースに掲載している内容は発表時点の情報です。  
最新の情報とは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

＜製品に関するお客様お問い合わせ先＞

スリーエム ジャパン株式会社

[www.3mcompany.jp/diy](http://www.3mcompany.jp/diy)

TEL：0120-510-186（受付時間 平日 9：00～17：00）

## 【3M について】

3M(本社：米国ミネソタ州)は、サイエンス（科学）が明るい未来を創造すると信じています。人びと、アイデア、サイエンスの力を解き放つことによりさらなる可能性を模索し、世界中の社員がお客様、地域社会、そして地球の課題を解決するために取り組んでいます。人びとの暮らしを豊かにし、「これから」を創り出すための 3M の活動は [www.3M.com](http://www.3M.com) または Twitter の [@3M](https://twitter.com/3M)、[@3MNews](https://twitter.com/3MNews) をご覧ください。3M ジャパングループについては [www.3mcompany.jp](http://www.3mcompany.jp) をご覧ください。